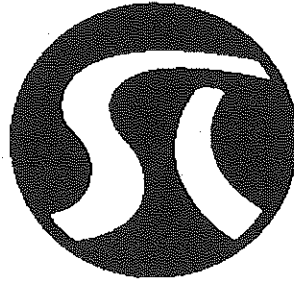


平成29年度
定時総会議案書

日時 平成29年6月16日(金) 13時30分
会場 浜田市総合福祉センター(浜田市野原町)



公益社団法人 浜田市シルバー人材センター

シルバー人材センター事業の基本理念

自 主

自分たちで考え

自 立

自分たちの力で育て

共 働

一緒になって働き

共 助

共に助け合う

平成 29 年度定時総会次第

1 開会の言葉

2 市民憲章唱和

3 表彰

4 理事長あいさつ

5 来賓祝辞、来賓紹介

6 議長選出

7 定足数の報告

8 議事

(1) 報告事項

第 1 号報告 平成 28 年度収支補正予算について

(2) 決議事項

第 1 号議案 平成 28 年度事業報告について

第 2 号議案 平成 28 年度決算について

監査報告

第 3 号議案 役員を選任について

(3) 報告事項

第 2 号報告 平成 29 年度事業計画について

第 3 号報告 平成 29 年度収支予算について

9 その他

10 閉会の言葉

目 次

(1) 報告事項	
第1号報告 平成28年度収支補正予算について	2
(2) 決議事項	
第1号議案 平成28年度事業報告について	6
事業概要	7
1 受託事業実績	7
2 派遣事業実績	8
3 普及・啓発活動	8
4 会報の発行	9
5 適正就業の推進	9
6 新規就業先開拓活動	9
7 有料職業紹介事業	9
8 技術講習会の実施状況	9
9 安全就業の推進	9
10 新規独自事業 シルバー農園事業の実施	11
11 ボランティア活動の実施	11
12 研修旅行の実施	11
資料1 役員会等の開催状況	12
資料2 主な会議・行事等	17
資料3 受託事業職群別事業実績表	19
資料4 受託事業発注者分類別事業実績表	19
資料5 受託事業月別実績及び対前年実績比較表	20
資料6 年齢別会員登録状況	21
資料7 地域班別会員状況	21
資料8 希望職種別会員数	22
第2号議案 平成28年度決算について	23
1 貸借対照表	24
2 正味財産増減計算書	25
3 財務諸表に対する注記	27
4 附属明細書	28
5 財産目録	29
6 固定資産明細表	30
7 収支計算書	32
監査報告書	35
第3号議案 役員の選任について	36
(3) 報告事項	
第2号報告 平成29年度事業計画について	38
第3号報告 平成29年度収支予算について	44

表 彰

特別表彰(事業発展に寄与し特に功績が顕著であると認められる者)

藤 原 ヒサヨ 様

副理事長	平成 6 年度～9 年度	4 年
理事長	平成 10 年度～26 年度	17 年
理 事	平成 27 年度～28 年度	2 年

役員表彰(3期以上在任し退任した者)

長 松 美千子 様

理 事	平成 11 年度～28 年度	18 年
-----	----------------	------

吉 川 久美子 様

理 事	平成 23 年度～28 年度	6 年
-----	----------------	-----

会員表彰(正会員在籍 20 年)

渡 辺 義 和 様 長 松 美千子 様

第1号報告

平成28年度収支補正予算について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター平成28年度補正予算について、
定款第42条第1項の規定により報告する。

平成29年6月16日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小谷 典弘

平成28年度収支補正予算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

補正第1号 平成29年1月20日

補正第1号 平成29年3月24日

(単位：円)

科目	当初予算額	補正予算額	予算現額	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	166,175,000	11,515,000	177,690,000	
受取配分金	144,500,000	6,918,000	151,418,000	受託事業の増
受取材料費等	7,225,000	3,906,000	11,131,000	受託事業の増
受取事務費	14,450,000	691,000	15,141,000	受託事業の増
労働者派遣事業等受託収益	700,000	△ 62,000	638,000	
労働者派遣事業等受託収益	700,000	△ 62,000	638,000	派遣事業の減
受取会費	1,086,000	△ 143,000	943,000	
正会員受取会費	1,040,000	△ 139,000	901,000	会員の退会
賛助会員受取会費	46,000	△ 4,000	42,000	会員の退会
受取補助金等	19,600,000	0	19,600,000	
受取連合交付金	9,800,000		9,800,000	
受取(市)補助金	9,800,000		9,800,000	
雑収益	292,000	△ 52,000	240,000	
受取利息	2,000	4,000	6,000	利息の増
雑収益	290,000	△ 56,000	234,000	負担金の減
配当金収益	1,000	0	1,000	
配当金収益	1,000		1,000	
経常収益計	187,854,000	11,258,000	199,112,000	
(2) 経常費用				
事業費	185,613,000	10,850,000	196,463,000	
支払配分金	144,500,000	6,918,000	151,418,000	受託事業の増
支払材料費等	7,225,000	3,906,000	11,131,000	受託事業の増
給料手当	15,950,000	68,000	16,018,000	扶養手当の増
臨時雇賃金	1,732,000	△ 85,000	1,647,000	賃金の減
法定福利費	3,141,000	27,000	3,168,000	社会保険料の増
退職給付費用	432,000		432,000	
福利厚生費	34,000		34,000	
会議費	2,000	△ 2,000	0	不要額の調整
役員等旅費交通費	379,000	△ 170,000	209,000	視察旅費の減
旅費交通費	103,000	25,000	128,000	出張回数が増
通信運搬費	1,268,000	610,000	1,878,000	電話機リース解約
減価償却費	561,000		561,000	
什器備品費	20,000	11,000	31,000	備品の購入による
消耗品費	550,000		550,000	
修繕費	484,000	△ 284,000	200,000	不要額の調整
印刷製本費	189,000	△ 12,000	177,000	不要額の調整
光熱水料費	689,000		689,000	
賃借料	3,717,000	△ 4,000	3,713,000	不要額の調整
保険料	1,874,000	△ 229,000	1,645,000	車輛保険の見直
諸謝金	226,000	19,000	245,000	研修旅行謝金の増
租税公課	430,000	60,000	490,000	消費税の増
支払負担金	362,000	1,000	363,000	負担金の増
組織活動助成費	166,000	△ 16,000	150,000	地域班長手当

(単位：円)

科目	予算額	補正予算額	予算現額	備考
委託費	1,516,000		1,516,000	
教材費	5,000	△ 3,000	2,000	不要額の調整
支払手数料	48,000	10,000	58,000	振込支払の増
雑費	10,000	0	10,000	
管理費	2,241,000	△ 96,000	2,145,000	
役員報酬	813,000	△ 39,000	774,000	不要額の調整
給料手当	840,000		840,000	
法定福利費	155,000	△ 5,000	150,000	不要額の調整
福利厚生費	2,000		2,000	
会議費	3,000	△ 3,000	0	不要額の調整
役員等旅費交通費	122,000	△ 12,000	110,000	不要額の調整
旅費交通費	2,000	△ 2,000	0	不要額の調整
通信運搬費	80,000	7,000	87,000	文書発送料金の増
什器備品費	10,000	△ 10,000	0	不要額の調整
消耗品費	21,000		21,000	
印刷製本費	20,000	△ 1,000	19,000	不要額の調整
光熱水料費	2,000		2,000	
賃借料	5,000		5,000	
保険料	29,000		29,000	
諸謝金	66,000	△ 18,000	48,000	不要額の調整
支払負担金	30,000		30,000	
委託費	1,000	1,000	2,000	コピー機の使用料
雑費	40,000	△ 14,000	26,000	不要額の調整
経常費用計	187,854,000	10,754,000	198,608,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	504,000	504,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	504,000	504,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	48,000	48,000	
車両運搬具除却損		48,000	48,000	軽トラック廃車
経常外費用計	0	48,000	48,000	
当期経常外増減額	0	△ 48,000	△ 48,000	
当期一般正味財産増減額	0	456,000	456,000	
一般正味財産期首残高	20,552,060	0	20,552,060	
一般正味財産期末残高	20,552,060	456,000	21,008,060	
II 指定正味財産増減の部				
(1) 収益				
収益計	0	0	0	
(2) 費用				
費用計	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	20,552,060	456,000	21,008,060	

収支補正予算書（注記）

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

（単位：円）

科目	予算額	補正予算額	予算現額	備考
【投資活動収支の部】				
<投資活動収入>				
敷金・保証金等戻り収入	0	9,000	9,000	
預託金戻り収入	0	9,000	9,000	リサイクル料金
特定資産取崩収入		1,500,000	1,500,000	
財政運営資金積立資産取崩収入		1,500,000	1,500,000	取崩による
投資活動収入計	0	1,509,000	1,509,000	
<投資活動支出>				
固定資産取得支出	0	1,110,000	1,110,000	
車両運搬具購入支出	0	700,000	700,000	車輛購入
什器備品費購入支出	0	410,000	410,000	耕運機、物置
敷金・保証金等支出	0	6,000	6,000	
預託金支出	0	6,000	6,000	リサイクル料金
特定資産取得支出	2,600,000	4,200,000	6,800,000	
財政運営資金積立資産取得支出		1,500,000	1,500,000	積立資産の取得
事務所移転費用積立資産取得支出	2,600,000	2,700,000	5,300,000	積立資産の取得
投資活動支出計	2,600,000	5,316,000	7,916,000	
投資活動収支差額	△ 2,600,000	△ 3,807,000	△ 6,407,000	
【財務活動収支の部】				
<財務活動収入>				
借入金収入	0	5,600,000	5,600,000	
短期借入金収入		5,600,000	5,600,000	借入2回
財務活動収入計	0	5,600,000	5,600,000	
<財務活動支出>				
借入金返済支出	0	5,600,000	5,600,000	
短期借入金返済支出		5,600,000	5,600,000	借入金の返済
財務活動支出計	0	5,600,000	5,600,000	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	△ 2,600,000	△ 3,807,000	△ 6,407,000	

第1号議案

平成28年度事業報告について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター平成28年度事業報告について、
定款第43条第2項の規定により承認を求める。

平成29年6月16日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小谷 典弘

平成28年度 事業報告

事業概要

山陰地方の景気は、引き続き「緩やかな回復を続けている」とされ、雇用面においても平成29年1月の有効求人倍率が島根県で1.53倍、浜田市で1.43倍と高水準となっています。また、少子高齢化の進行による労働力不足に対処するため、国の施策として、働くことができる高齢者が労働力として見直される情勢が生じています。このような中でシルバー事業を実施してまいりましたが、平成28年度事業実績は、受託事業の契約金額が約1億7千3百万円、前年度比約3%の減額となり、契約件数は3,489件で前年度比26件の減少となりました。また、平成25年度から開始したシルバー派遣事業は、適正就業を推進する取組みの結果、前年度比で約1.5倍の契約となりました。

全シ協の「会員100万人計画」に基づく平成28年度会員目標数は520人としていましたが、残念ながら達成することはできませんでした。新規入会者は前年度より増えましたが、様々な理由で退会される方があり、入会促進に取り組むとともに退会者を少なくするよう努力していかなければなりません。

新規就業先開拓の取組みとして、事業部会、女性部会を中心に事業所訪問活動を行いました。この活動を継続し就業先を拡大していく必要があります。

センターの運営は、国と浜田市からの補助金、事務費収入が財源となっており、効率的な事業運営に引き続き取り組みました。

浜田市では高齢化率が35.55%となり、高齢社会が急速に進む中で、高齢者の生きがいづくりや、高齢者福祉の向上を目指すシルバー事業を健全に運営していくため、会員と役職員が一体となった取組みを進めることがこれまで以上に重要です。

1 受託事業実績

	平成28年度	平成27年度	比較増減 △減
会員数	475人 (入会会員56人) (退会会員58人)	477人 (入会会員57人) (退会会員44人)	△2人
就業実人員	351人	362人	△11人
就業率	73.8%	75.9%	△2.1%
就業延人員	31,899人	32,616人	△717人
受託件数	3,489件	3,515件	△26件
契約金額	173,188千円	178,445千円	△5,257千円

2 派遣事業実績

	平成28年度	平成27年度	比較増減 △減
登録会員数	107人	54人	53人
就業実人員	38人	35人	3人
就業率	35.5%	64.8%	△29.3%
就業延人員	2,637人	2,320人	317人
受託件数	11件	8件	3件
契約金額	9,498千円	6,452千円	3,046千円

3 普及・啓発活動

シルバー人材センター事業をPRし会員募集と仕事の受注を拡大するための取組みを行いました。

- ① 会員、役員が知人等へ「入会の声掛け運動」を行った。
- ② 公民館、石央文化ホール等の施設へチラシを配架した。
- ③ 市役所、浜田商工会議所、石央商工会(支所を含む)へ派遣事業紹介パンフを配架した。
- ④ 浜田市の広報「はまだ」に募集記事を掲載した。

5月、12月、2月の各号、計3回

- ⑤ 電話帳広告(サイネックス) 1回
- ⑥ 各種イベントへの参加

浜田市海の見える文化公園で行われた浜田市健康福祉フェスティバル、看護学校祭フリーマーケット等の行事に参加しPR活動を実施した。

- ⑦ ホームページによる情報提供を行った。
- ⑧ 地域班会議の開催

会員拡大や新たな就業先を開拓していくためには、地域において会員、役員が一体となった取組みを進めることが重要です。このため、活動を進める母体となる地域班を活性化させるため、これまで取組みが遅れていた地域班会議を開催しました。

・開催時期 平成28年8月17日～9月24日

・開催場所 公民館等12か所

・参加会員 160名

・内 容 シルバー事業の現状、課題、新規事業等の説明。会員拡大、新規就業先拡大の取組みの提起。会員からの質疑、意見交換。

4 会報の発行

定時総会報告、会員の声等を掲載した、会報「飛翔」第32号を9月15日付で発行しました。

5 適正就業の推進

シルバー人材センターの就業について、派遣・請負の区分に関する基準や会員の就業条件に関する事等、シルバー人材センターが業務運営に当たって、発注者、会員との関係の中で留意すべき事項について、厚生労働省と全国シルバー人材センター事業協会から「適正就業ガイドライン」が示され、役員、会員、発注者が十分に理解できるよう研修等を徹底することが要請されたことから、適正就業を推進する取組みの一環として、役員、会員のガイドライン学習を行うとともに、発注者に理解いただくためにガイドラインを配布しました。

6 新規就業先開拓活動

就業機会の拡大と受注量の増大を図るため、事業部会と女性部会が合同で10事業所を訪問しました。

7 有料職業紹介事業

臨時的、短期的な就業を希望する高年齢者に職業紹介をおこなう有料職業紹介事業の実績はありませんでした。

8 技術講習会の実施状況

年 月 日	講習会名	参加者	会 場
28年11月17日	剪定講習会	16名	青少年ホーム緑地
28年12月8日～9日	襖・障子張替講習会	13名	浜田SC作業室
29年2月27日～28日	ハウスクリーニング講習会	26名	浜田SC作業室

9 安全就業の推進

① 安全部会

安全部会において、平成27年度に発生した事故の検証と再発防止について協議を行い、安全就業の推進に努めました。

年 月 日	参加者	内 容
28年7月20日	10名	就業中・途上の事故防止に向けた取組を協議

② 安全就業啓発の取組み

「事務局だより」において安全就業の徹底を呼び掛けました。

③ 刈払機取扱作業安全衛生教育講習会の参加

草刈作業における安全就業を推進するため、草刈班長・リーダーを林材業労働災害防止協会島根県支部が開催する講習会へ派遣しました。

年月日	参加者	会場	内容
28年10月4日	3名	トラック協会研修会館	刈払機を使用する作業に関する知識外 合計6時間

④ 事故の発生状況

安全就業の指導と現場の就業状況の把握に努めてまいりましたが、通院、賠償をシルバー保険で対応した、以下の事故が発生しました。

ア 傷害事故

年月日	内容	入院	通院
6月5日	草刈作業中、土砂崩れ防止金網に刈払機の刃が当たり、破片が右ほほに刺さり負傷した。		9日
7月14日	剪定作業中、毛虫に刺され、痒みと腫れ。		2日
7月22日	清掃作業中、体調不調を訴えおう吐したため救急車で医療センターに搬送。熱中症の診断。	1日	
7月29日	剪定作業中、蜂に刺され、腫れとジンマシン。		3日
7月31日	草取作業後、めまいや吐き気があり、翌日も回復しないため受診。熱中症の診断。	1日	
8月30日	草刈作業中、右手2か所を蜂に刺され、腫れ。		2日
9月2日	剪定作業中、脚立が倒れたため転倒し、顔、臀部、腰を強打。口内を切傷。腰骨を骨折。		24日
9月14日	草取作業中、ペットボトルを踏み転倒。左足首を捻挫。左足くるぶしを打撲。左足靭帯損傷。		12日
10月6日	草刈作業中、刈払機の刃が錆びた釘の付いている木片を撥ね、右足後ふくらはぎを刺傷。		2日

イ 賠償事故

年月日	内容	賠償額
6月1日	草刈作業中、小石を撥ねて駐車中の自動車の窓ガラスと内側パネルを破損させた。	45,792円
6月14日	草刈作業中、小石を撥ねて駐車中の自動車の窓ガラスを破損させた。	25,272円

6月24日	職員がセンターの駐車場で公用車をバックしていたところ、後方確認ミスにより他の職員の車両に衝突し損害を与えた。	228,560円
11月16日	草刈作業中、刈払機の刃で給湯器の給水管を切断。	11,880円

ウ その他

年月日	内 容	備 考
9月16日	会員が公用トラックを運転中、脇見が原因でガードレールと衝突。(自動車保険対応)	修理額 250,000円
12月12日	会員が公用トラックを運転中、後方不注意が原因で県立大学構内のバリカーと接触しテールランプ破損した。バリカー被害なし。(自動車保険対応)	修理額 13,716円

10 新規独自事業 シルバー農園事業の実施

シルバー事業の幅を拡げるとともに、会員の入会促進を図ることを目的に、新規独自事業としてシルバー農園事業に着手しました。平成28年度は準備期間の位置付けもあり、準備委員会を設け課題の整理に当たりました。

- ① 場 所 内村町一の瀬
- ② 参加会員 25名(内、新規入会者6名)
- ③ 裁 培 ジャガイモ、サツマイモ、ヤーコン、ウコン等21品種

11 ボランティア活動の実施

シルバー人材センターの社会貢献活動として、看護学生との交流事業や模擬患者実習でお世話になっている浜田医療センター附属看護学校の周辺で、除草作業を実施しました。

実施日及び参加者

- ・7月1日(金) 会員・役員21名、事務局3名
- ・10月5日(水) 会員・役員19名、事務局3名

12 研修旅行の実施

会員から研修旅行実施の要望が寄せられ、平成19年度以来となる研修旅行を日帰りで実施しました。

- ① 実 施 日 平成28年11月8日(火)
- ② 内 容 適正就業ガイドラインの研修
西条・酒蔵通りの散策と酒造見学、清水劇場で大衆演劇鑑賞
- ③ 参 加 者 会員・役員42名、看護師2名、事務局2名

資料1

役員会等の開催状況

年 月 日	会 議 名	主 な 内 容
28年5月24日	第1回 理事会 (出席)理事9名 監事2名	<p>報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)第1回シルバー農園準備委員会 (2)第1、2回研修旅行実行委員会 (2)入退会会員の状況 (3)事業実績 (4)事業報告 <p>審議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)平成27年度事業報告について (2)平成27年度決算について (3)配分金からの会費引去りについて (4)平成28年度定時総会の報告事項について (5)平成28年度定時総会における受賞者等の決定について (6)平成28年度定時総会の開催について (7)平成28年度定時総会の運営について (8)ボランティア除草活動の実施について (9)研修旅行の実施について (10)事業予定 <p>その他</p>
28年6月17日	平成28年度定時総会 (会員総数) 447名 出席会員102名 委任状提出会員 197名 計 299名	<p>議事</p> <ul style="list-style-type: none"> (1)報告事項 第1号報告 平成27年度収支補正予算について (2)決議事項 第1号議案 平成27年度事業報告について 第2号議案 平成27年度決算について 監査報告 第3号議案 配分金からの会費引去りについて

年月日	会議名	主な内容
		<p>(3)報告事項 第2号報告 平成28年度事業計画について 第3号報告 平成28年度収支予算について</p> <p>会員研修会 テーマ「健康で働くために」 講師 浜田市専門技術員 作業療法士 木下 勝範 氏</p>
28年8月26日	第2回 理事会 (出席)理事10名 監事 2名	<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況 (2)シルバー人材センター支援市長陳情 (3)第1回安全部会 (4)第1回～第3回広報部会 (5)シルバー農園事業 (6)第1回ボランティア活動 (7)研修旅行の申込み状況 (8)地域班会議の開催 (9)事業実績 (10)事業報告・事業予定 (11)事故の発生状況 <p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> (1)入会の承認について (2)浜田市健康福祉フェスティバルの参加について (3)看護学校フリーマーケットの参加について (4)中国ブロックシルバー人材センター連合協議会平成28年度役職員研修会の参加について (5)事業予定 <p>その他</p>

年月日	会議名	主な内容
28年11月24日	第3回 理事会 (出席)理事10名 監事 2名	報告事項 (1)地域班会議 (2)第4回広報部会 (3)中国ブロックシルバー人材センター連合協議 会平成28年度実務担当者研修会 (4)第2回ボランティア活動 (5)浜田市健康福祉フェスティバル出店 (6)看護学校祭フリーマーケット出店 (7)会員研修旅行 (8)剪定講習会 (9)シルバー農園事業 (10)事業実績 (11)事業報告 (12)事故の発生状況 その他 審議事項 (1)入会の承認について (2)シルバー人材センター事務所の移転につ いて (3)配分金の引上げについて (4)平成29年度定時総会の開催日程について (5)「シルバー人材センター適正就業ガイドライ ン」について (6)事業予定 その他
29年1月20日	第4回 理事会 (出席)理事10名 監事 2名	報告事項 (1)中国ブロックシルバー人材センター連合協議 会平成28年度役職員研修会 (2)襖・障子張替講習会 (3)平成28年度派遣元責任者講習 (4)平成29年度定時総会 (5)シルバー農園事業 (6)事業実績

年月日	会議名	主な内容
		<p>(7)事業報告 (8)事故の発生状況 審議事項 (1)入会の承認について (2)平成28年度収支補正予算(第1号)について (3)会員拡大の取組みについて (4)平成29年度事業計画の策定について (5)役員改選と事務局体制について (6)シルバー人材センター事務所の移転について (7)新規就業先開拓事業所訪問について (8)事業予定 その他</p>
29年3月24日	<p>第5回 理事会 (出席)理事10名 監事 2名</p>	<p>報告事項 (1)理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況 (2)シルバー人材センター事務所の移転について (3)第1回三役会議 (4)事業部会・女性部会合同会議 (5)新規就業先開拓事業所訪問 (6)第1回～第2回配分金見直検討委員会 (7)第2回シルバー農園準備委員会 (8)第1回総務部会 (9)ハウスクリーニング講習会 (10)派遣会員キャリアアップ教育訓練 (11)事業実績 (12)事業報告 (13)事故の発生状況 審議事項 (1)入会の承認について (2)平成29～30年度役員の選任について</p>

年月日	会議名	主な内容
		<ul style="list-style-type: none"> (3)未収金の状況について (4)会費未納会員の資格喪失について (5)配分金等の引上げについて (6)嘱託職員の採用について (7)職員給与規程の改正について (8)平成28年度収支補正予算(第2号)について (9)平成29年度事業計画について (10)平成29年度収支予算について (11)平成29年度定時総会で実施する研修会について (12)事業予定 <p>その他</p>

資料2

主な会議・行事等

年月日	事項	場所等
28. 4. 11	浜田商工会議所・庶業サービス部会例会	商工会議所
20	第1回シルバー農園事業準備委員会	センター会議室
20	入会説明会(5名)	センター会議室
25	第1回研修旅行実行委員会	センター会議室
27	会計経理・税務業務研修会	松江市
5. 10	浜田商工会議所・庶業サービス部会例会	商工会議所
13	監査会	センター会議室
16	第2回シルバー農園準備委員会	センター会議室
20	入会説明会(4名)	センター会議室
24	第1回理事会	センター会議室
6. 17	平成28年度定時総会	総合福祉センター
20	入会説明会(10名)	センター会議室
21	連合会平成28年度定時総会	松江市
23	全国シルバー人材センター事業協会平成28年度定時総会	東京都
7. 1	第1回ボランティア活動	看護学校周辺
15	第1回広報部会	センター会議室
20	第1回安全部会	センター会議室
20	入会説明会(4名)	センター会議室
22	シルバー派遣事業実施事業所長・派遣元責任者研修会	松江市
26	浅口市SCシルバー農園事業視察	浅口市
8. 4	シルバー人材センター支援市長陳情	市役所
8	第2回広報部会	センター会議室
17	旭地区地域班会議	旭町保健センター
19	長浜地区地域班会議	長浜公民館
22	第3回広報部会	センター会議室
22	入会説明会(3名)	センター会議室
25	浜田商工会議所・庶業サービス部会総会・講演会	商工会議所
26	第2回理事会	センター会議室
28	浜っこ作業所フリーマーケット・手芸同好会カレー出店	浜っこ作業所
30	周布地区地域班会議	周布公民館
9. 1	国府地区地域班会議	国府公民館
2	第4回広報部会	センター会議室
3	三隅地区地域班会議	三隅公民館
5	金城地区地域班会議	社協金城支所
7	美川地区地域班会議	美川公民館
9	弥栄地区地域班会議	杵束公民館
13	浜田地区地域班会議	浜田公民館
17	浜田地区地域班会議	浜田公民館
20	入会説明会(3名)	センター会議室
21	石見地区地域班会	石見公民館

年月日	事項	場所等
24	石見地区地域班会	石見公民館
27~28	中国ブロックSC連合協議会実務担当者研修会	岡山市
10. 7	第2回ボランティア活動	看護学校周辺
11	浜田商工会議所・庶業サービス部会例会	商工会議所
16	浜田市健康福祉フェスティバル	海の見える文化公園
16	看護学校祭フリーマーケット	看護学校
20	入会説明会(9名)	センター会議室
26	派遣事業ワーキンググループ会議	出雲市
11. 8	会員研修旅行	広島県
17	剪定講習会	勤労青少年ホーム緑地
21	入会説明会(9名)	センター会議室
22	石見地区SC事務局長会議	益田市
24	第3回理事会	センター会議室
29~30	中国ブロックSC連合協議会役職員研修会	岡山市
12. 7	島根県による公益法人立入検査	センター会議室
8~9	襖・障子張替講習会	センター作業室
8	派遣元責任者講習	福岡市
13	会員拡大ワーキンググループ会議	松江市
14	エイジレス80ユーザー研修会	大田市
20	入会説明会(2名)	センター会議室
29. 1. 4	市民新年賀会	石央文化ホール
11	環境保健公社、浜田市、シルバーによる移転協議	環境保健公社
13	国府地区地域班会議	きんたの里
20	第4回理事会	ジョイプラザ
20	入会説明会(5名)	センター会議室
23	浜田市監査	センター会議室
27	SC事業推進連絡会議・連合会事務局長会議	松江市
2. 1	会計経理・税務業務研修会	松江市
7	全国SC事業協会による派遣事業等特別指導	松江市
10	第1回三役会議	センター会議室
14	浜田商工会議所・庶業サービス部会例会	商工会議所
20	事業部会・女性部会合同会議	センター会議室
20	入会説明会(10名)	センター会議室
22	第1回配分金見直検討委員会	センター会議室
23	島根労働局 定期指導	センター会議室
24	第2回シルバー農園事業準備委員会	センター作業室
27	キーパー株式会社との派遣事業協議	キーパー(株)
27~28	ハウスクリーニング講習会	センター作業室
27~28	派遣会員キャリアアップ教育訓練	センター作業室
3. 1~2	新規就業先開拓事業所訪問	市内事業所
2	第2回配分金見直検討委員会	センター会議室
3	浜田医療センター附属看護学校卒業式	看護学校
17	第1回総務部会	センター作業室
21	入会説明会(8名)	センター会議室
24	第5回理事会	センター会議室

資料3

受託事業職群別事業実績表

(平成28年4月～平成29年3月)

全シ協様式

区分	事項	① 受託件数 (件)	② 職群別 登録会員数 (人)	③ 就業 実人員 (人)	④ 就業 延人員 (人)	⑤ 契約金額			単位:円 合計
						配分金	材料費等	事務費	
職群別 内訳	技術群	29	105		178	773,400	7,900	74,800	856,100
	技能群	932	66		5,945	32,401,974	2,834,455	3,018,757	38,255,186
	事務整理群	90	44		358	1,503,015	8,110	154,689	1,665,814
	管理群	99	18		2,029	9,845,625	200	1,307,713	11,153,538
	折衝外交群	56	17		1,068	2,643,255	109,042	236,679	2,988,976
	一般作業群	2,235	205		21,623	98,799,372	7,258,107	9,649,197	115,706,676
	サービス群	48	20		698	2,074,280	286,039	201,724	2,562,043
	その他	0	0		0	0	0	0	0
	合計	3,489	475	351	31,899	148,040,921	10,503,853	14,643,559	173,188,333

資料4

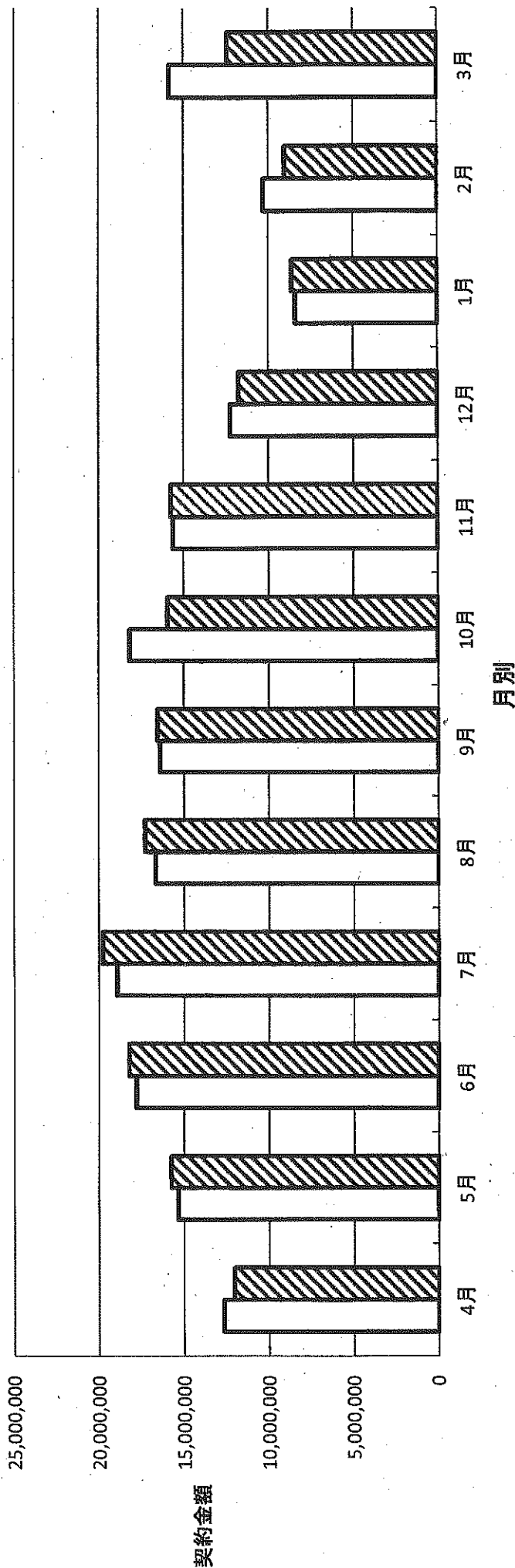
受託事業発注者分類別事業実績表

(平成28年4月～平成29年3月)

全シ協様式

区分	事項	① 受託件数 (件)	② 職群別 登録会員数 (人)	③ 就業 実人員 (人)	④ 就業 延人員 (人)	⑤ 契約金額			単位:円 合計
						配分金	材料費等	事務費	
公共事業 一般企業等 個人・家庭 独自事業	公共事業	269			3,650	22,286,227	4,257,835	2,925,919	29,469,981
	一般企業等	1,173			21,704	96,315,135	2,443,094	9,083,658	107,841,887
	個人・家庭	2,047			6,545	29,439,559	3,802,924	2,633,982	35,876,465
	独自事業	0			0	0	0	0	0
合計	3,489		351	31,899	148,040,921	10,503,853	14,643,559	173,188,333	

受託事業月別実績及び対前年実績比較表



単位:円

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
前年度	12,661,632	15,360,801	17,819,890	18,945,423	16,655,053	16,413,436	18,177,536	15,632,724	12,247,955	8,401,061	10,279,510	15,850,554	178,445,575
当年度	12,050,598	15,749,327	18,235,770	19,792,098	17,297,864	16,543,177	15,945,198	15,748,353	11,748,813	8,614,580	9,040,488	12,422,067	173,188,333
前年比	95.2%	102.5%	102.3%	104.5%	103.9%	100.8%	87.7%	100.7%	95.9%	102.5%	87.9%	78.4%	97.1%

資料6

年齢別会員登録状況

(平成29年3月31日現在)

性別 \ 年齢	60歳未満	60～64歳未満	65～69歳未満	70～74歳未満	75歳以上	合計	平均年齢
男	0	25	100	83	102	310	72.7
女	0	11	40	48	66	165	74.0
合計	0	36	140	131	168	475	73.1

資料7

地域班別会員状況

(平成29年3月31日現在)

地域班名	町名	男	女	合計
国府班	久代、下有福、国分、宇野、上府、下府、大金	32	29	61
石見1班	生湯、長沢	20	10	30
石見2班	浅井、緑ヶ丘市営住宅	14	8	22
石見3班	黒川、高佐、相生、河内	20	9	29
石見4班	杉戸、竹迫、野原	10	4	14
石見5班	佐野、宇津井、後野	13	2	15
浜田1班	外ノ浦、松原、殿町	14	8	22
浜田2班	田町、琵琶、朝日、牛市、紺屋、新町、天満錦町、蛭子、栄町、片庭、高田、真光、京町	14	12	26
浜田3班	港町、瀬戸ヶ島、大辻、元浜、原町、清水瀬戸見	11	15	26
浜田4班	原井、笠柄、三階、長見	18	9	27
熱田班	熱田	18	20	38
長浜班	長浜	10	6	16
周布大麻班	周布、治和、津摩、日脚、穂出、西村、吉地折居	28	13	41
美川班	内田、内村、鍋石、田橋、横山、井野田原	17	5	22
金城班	金城	20	3	23
旭班	旭町	7	3	10
三隅班	三隅	26	5	31
弥栄班	弥栄	18	4	22
合計		310	165	475

希望職種別会員数

(平成29年3月31日現在)

職 群	職 種	内 容	希望会員数
1.技術群	教育指導	家庭教師、講習指導	8
	経理事務	一般経理・決算	17
	特殊技術	自動車の運転	106
		免許を必要とする技術	16
		職群計	147
2.技能群	大工仕事	屋内改造・増改築工事	26
	塗装工事	家屋内外塗装	10
	左官工事	ブロック・タイル工事	21
	内装工事	内装工事	2
	表具表装	障子・襖張替	22
	植木造園	植木手入れ	37
	縫製作業	各種縫製	6
	技能作業	修理作業	8
	料理関係	調理、栄養士	1
	製作加工	部品組立等	3
		職群計	136
3.事務群	一般事務	整理事務	28
	毛筆筆耕	宛名書き・賞状書き	31
	調査事務	調査・集計・統計	29
		職群計	88
4.管理群	施設管理	建物・駐車場等	94
	商品管理	倉庫・在庫管理	12
		職群計	106
5.折衝外交群	外務	販売・集金・配達	83
		職群計	83
6.一般作業群	屋外作業	屋外清掃	86
		除草作業	198
		土木作業	1
		農林水産作業	33
	屋外雑役作業	荷造り運搬等	42
		会場整理等	58
	屋内作業	屋内清掃	96
		梱包、内職等	39
	屋内雑役作業	皿洗い、食品加工	46
		物品整理作業	38
	職群計	637	
7.サービス群	社会サービス	安全指導等	9
	福祉・家事援助サービス	高齢者・家事援助	47
	その他のサービス	観光レジャー	5
		職群計	61
合計	(複数希望あり)		1258

第2号議案

平成28年度決算について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター平成28年度決算について、
定款第43条第2項の規定により承認を求める。

平成29年6月16日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小谷 典弘

1 貸借対照表

平成 29 年 3 月 31 日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	6,847,582	11,454,429	△ 4,606,847
未収金	15,207,066	17,746,066	△ 2,539,000
前払金	29,000	29,000	0
流動資産合計	22,083,648	29,229,495	△ 7,145,847
2.固定資産			
(1)基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2)特定資産			
財政運営資金積立資産	1,500,000	1,500,000	0
事務所移転費用積立資産	5,300,000	0	5,300,000
特定資産合計	6,800,000	1,500,000	5,300,000
(3)その他固定資産			
車輛運搬具	2,110,499	1,826,855	283,644
什器備品	883,296	678,270	205,026
電話加入権	224,952	224,952	0
預託金	45,810	47,980	△ 2,170
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	3,274,557	2,788,057	486,500
固定資産合計	10,074,557	4,288,057	5,786,500
資産合計	32,158,205	33,517,552	△ 1,359,347
II 負債の部			
1.流動負債			
未払金	10,364,456	12,614,603	△ 2,250,147
前受金	92,000	46,000	46,000
預り金	298,413	304,889	△ 6,476
短期借入金	0	0	0
流動負債合計	10,754,869	12,965,492	△ 2,210,623
負債合計	10,754,869	12,965,492	△ 2,210,623
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2.一般正味財産	21,403,336	20,552,060	851,276
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(6,800,000)	(1,500,000)	(5,300,000)
正味財産合計	21,403,336	20,552,060	851,276
負債及び正味財産合計	32,158,205	33,517,552	△ 1,359,347

2 正味財産増減計算書

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	173,188,333	178,445,575	△5,257,242
受取配分金	148,040,921	152,309,382	△4,268,461
受取材料費等	10,503,853	10,928,618	△424,765
受取事務費	14,643,559	15,207,575	△564,016
労働者派遣事業等受託収益	637,663	613,432	24,231
労働者派遣事業等受託収益	637,663	613,432	24,231
受取会費	943,000	962,000	△19,000
正会員受取会費	901,000	920,000	△19,000
賛助会員受取会費	42,000	42,000	0
受取補助金等	19,600,000	19,600,000	0
受取連合交付金	9,800,000	9,800,000	0
受取(市)補助金	9,800,000	9,800,000	0
雑収益	239,445	537,279	△297,837
受取利息	6,209	2,635	3,574
雑収益	233,236	534,644	△301,408
配当金収益	300	400	△100
配当金収益	300	400	△100
経常収益計	194,608,741	200,158,686	△5,549,945
(2) 経常費用			
事業費	191,576,668	194,387,743	△2,811,075
支払配分金	148,040,921	152,309,382	△4,268,461
支払材料費等	9,745,270	9,852,853	△107,583
給料手当	16,017,009	15,686,165	330,844
臨時雇賃金	1,645,706	1,470,210	175,496
法定福利費	3,167,848	3,080,431	87,417
退職給付費用	432,000	431,340	660
福利厚生費	33,431	26,393	7,038
役員等旅費交通費	208,014	252,703	△44,689
旅費交通費	127,420	93,240	34,180
通信運搬費	1,829,257	1,282,062	547,195
減価償却費	560,491	408,042	152,449
什器備品費	30,641	241,300	△210,659
消耗品費	538,802	393,751	145,051
修繕費	194,401	257,017	△62,616
印刷製本費	176,904	185,220	△8,316
光熱水料費	651,221	610,565	40,656
賃借料	3,712,771	3,484,893	227,878
保険料	1,644,700	1,873,600	△228,900
諸謝金	244,630	93,400	151,230
租税公課	488,250	428,100	60,150
支払負担金	362,800	359,680	3,120
組織活動助成費	149,584	96,000	53,584
委託費	1,509,167	1,285,758	223,409
教材費	1,920	97,641	△95,721

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
支払手数料	56,712	50,990	5,722
貸倒損失	0	27,575	△27,575
雑費	6,798	9,432	△2,634
管理費	2,133,122	2,134,813	△1,691
役員報酬	768,000	795,000	△27,000
給料手当	840,000	840,000	0
法定福利費	149,108	153,020	△3,912
福利厚生費	1,759	1,759	0
会議費	0	2,160	△2,160
役員等旅費交通費	109,329	52,843	56,486
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	86,709	79,375	7,334
消耗品費	20,349	24,452	△4,103
印刷製本費	18,722	18,721	1
光熱水料費	1,285	1,370	△85
賃借料	4,798	4,798	0
保険料	29,000	29,000	0
諸謝金	48,000	84,000	△36,000
支払負担金	29,200	29,200	0
委託費	1,003	995	8
雑費	25,860	18,120	7,740
経常費用計	193,709,790	196,522,556	△2,812,766
評価損益等調整前当期経常増減額	898,951	3,636,130	△2,737,179
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	898,951	3,636,130	△2,737,179
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
固定資産除却損	47,675	87,250	△39,575
車両運搬具除却損	47,675	87,250	△39,575
経常外費用計	47,675	87,250	△39,575
当期経常外増減額	△47,675	△87,250	39,575
当期一般正味財産増減額	851,276	3,548,880	△2,697,604
一般正味財産期首残高	20,552,060	17,003,180	3,548,880
一般正味財産期末残高	21,403,336	20,552,060	851,276
II 指定正味財産増減の部			
(1)収益			
収益計		0	0
(2)費用			
費用計		0	0
当期指定正味財産増減額		0	0
指定正味財産期首残高		0	0
指定正味財産期末残高		0	0
III 正味財産期末残高	21,403,336	20,552,060	851,276

3 財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 公益法人会計基準を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により減価償却を実施している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
財政運営資金積立資産	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
事務所移転費用積立資産	0	5,300,000	0	5,300,000
合 計	1,500,000	6,800,000	1,500,000	6,800,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
財政運営資金積立資産	1,500,000	(0)	(1,500,000)	(0)
事務所移転費用積立資産	5,300,000	(0)	(5,300,000)	(0)
合 計	6,800,000	(0)	(6,800,000)	(0)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	7,413,296	5,302,797	2,110,499
什器備品	2,825,256	1,941,960	883,296
合 計	10,238,552	7,244,757	2,993,795

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
高年齢者就業機会確保事業費等補助金	国	0	5,581,000	5,581,000	0	—
雇用開発支援事業費等補助金	国	0	4,219,000	4,219,000	0	—
高年齢者就業機会確保事業費等補助金	市	0	5,581,000	5,581,000	0	—
雇用開発支援事業費等補助金	市	0	4,219,000	4,219,000	0	—
合計		0	19,600,000	19,600,000	0	

4 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	財政運営資金積立資産	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
	事務所移転費用積立資産	0	5,300,000	0	5,300,000
	特定資産計	1,500,000	6,800,000	1,500,000	6,800,000

2 引当金の明細

該当なし。

5 財産目録

平成29年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額		
(流動資産)					
(流動資産)	現金	手許現金有高	シルバー人材センター事業の運 転資金として	1,926	
	預金・貯金	普通預金山陰合同銀行 浜田支店	シルバー人材センター事業の運 転資金として	3,167,398	
		普通預金日本海信用金 庫営業部		2,344,331	
		普通預金島根県農業協 同組合浜田支所 ゆうちょ銀行		977,387	
	未収金	受託事業契約金額	シルバー人材センター事業の受 託事業他未収金	15,207,066	
前払金	翌年度予算	翌年度役員賠償責任保険料支出	29,000		
流動資産合計			22,083,648		
(固定資産)					
(固定資産)	特定資産	財政運営資金積立資産	日本海信用金庫定期預金	シルバー人材センター事業に使用 するための積立資産	1,500,000
		事務所移転費用積立資 産	日本海信用金庫定期預金	公益目的保有財産として事務所 移転のために特定費用準備資金 として管理している預金	5,300,000
	その他固定資産	車輛運搬具	車輛7台	公益目的保有財産としてシルバ ー人材センター事業に使用して いる	2,110,499
		什器備品	カッター機他	公益目的保有財産としてシルバ ー人材センター事業に使用して いる	883,296
		電話加入権	加入権	公益目的保有財産としてシルバ ー人材センター事業に使用して いる	224,952
		預託金	自動車リサイクル料金	公益目的保有財産としてシルバ ー人材センター事業に使用して いる	45,810
		出資金	日本海信用金庫	シルバー人材センター事業に使用 するための出資金額	10,000
固定資産合計			10,074,557		
資産合計			32,158,205		
(流動負債)					
(流動負債)	未払金	配分金他	シルバー人材センター事業に供する 配分金他の未払い金額	9,581,442	
		材料費等支出他	翌年度に支払う材料費等支出	783,014	
	預り金	職員源泉税等	職員からの源泉所得税等預り金	298,413	
	前受金	会費	翌年度正会員会費	92,000	
流動負債合計			10,754,869		

負債合計	10,754,869
正味財産	21,403,336

6 固定資産明細表

(1) 車輛運搬具目録 位：円)

(単

品名	取得年月日	取得価額	当期減価償却額	減価償却累計額	帳簿価額
ホンダ軽バン島根 41 か 472	平成 12 年 7 月 25 日	1,071,050	0	1,017,497	53,553
林外ワーカー-L1 2 2	平成 14 年 5 月 17 日	950,000	0	902,500	47,500
三菱軽トラック島根 480 あ 4341	平成 17 年 6 月 27 日	788,000	0	748,600	39,400
三菱 1.5 t 400 寸 5824	平成 19 年 3 月 26 日	2,299,500	0	2,184,525	114,975
日産軽トラック島根 480 さ 4094	平成 27 年 12 月 18 日	809,356	161,871	215,828	593,528
日産軽バン島根 480 さ 5056	平成 28 年 2 月 19 日	801,760	200,440	233,847	567,913
日産軽トラック島根 480 す 2740	平成 29 年 3 月 15 日	693,630	0	0	693,630
合計 (7 台)		7,413,296	362,311	5,302,797	2,110,499

(2) 什器備品目録 位：円)

(単

品名	取得年月日	取得価額	当期減価償却額	減価償却累計額	帳簿価額
スイグフォック SN50	平成 19 年 5 月 1 日	383,250	0	383,249	1
ホームエアコン床置型 P63 形	平成 21 年 5 月 16 日	523,950	0	523,949	1
ホームエアコン床置型 P63 形	平成 21 年 5 月 16 日	523,950	0	523,949	1
スイグフォック SN50	平成 26 年 6 月 1 日	421,200	84,240	231,660	189,540
カッター機 MFC2340	平成 26 年 10 月 7 日	569,700	113,940	279,153	290,547
クボタ 耕運機 TRS60	平成 29 年 3 月 29 日	151,200	0	0	151,200
田窪工業所物置 ND-Z3622Y	平成 29 年 3 月 28 日	252,006	0	0	252,006
合計		2,825,256	198,180	1,941,960	883,296

(3) 電話加入権 位：円)

(単

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
電話加入権	平成 6 年 11 月 1 日	74,984	74,984
電話加入権	平成 6 年 11 月 1 日	74,984	74,984
電話加入権	平成 6 年 11 月 1 日	74,984	74,984
合計		224,952	224,952

(4) 預託金目録

(単

位：円)

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
ホンダ軽バン島根 41 か 472	平成 18 年 7 月 25 日	8,600	8,600
三菱 1.5 t 400 寸 5824	平成 19 年 3 月 26 日	8,700	8,700
ホンダ軽バン島根 480 え 9943	平成 25 年 3 月 16 日	8,670	8,670
日産軽バン島根 480 さ 4094	平成 27 年 12 月 18 日	5,990	5,990
日産軽バン島根 480 さ 5056	平成 28 年 2 月 19 日	7,860	7,860
日産軽バン島根 480 寸 2740	平成 29 年 3 月 15 日	5,990	5,990
合計		45,810	45,810

(5) 出資金目録

(単

位：円)

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
日本海信用金庫	平成 20 年 8 月 12 日	10,000	10,000
合計		10,000	10,000

(6) 事務所移転費用積立資産目録

(単

位：円)

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
日本海信用金庫	平成 28 年 5 月 25 日	2,600,000	2,600,000
日本会信用金庫	平成 28 年 12 月 28 日	2,000,000	2,000,000
日本海信用金庫	平成 29 年 3 月 30 日	700,000	700,000
合計		5,300,000	5,300,000

(7) 財政運営資金積立資産目録

(単

位：円)

品名	取得年月日	取得価額	帳簿価額
日本海信用金庫	平成 29 年 3 月 31 日	1,500,000	1,500,000
合計		1,500,000	1,500,000

7 収支計算書

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
受託事業収益	177,690,000	173,188,333	4,501,667
受取配分金	151,418,000	148,040,921	3,377,079
受取材料費等	11,131,000	10,503,853	627,147
受取事務費	15,141,000	14,643,559	497,441
労働者派遣事業等受託収益	638,000	637,663	337
労働者派遣事業等受託収益	638,000	637,663	337
受取会費	943,000	943,000	0
正会員受取会費	901,000	901,000	0
賛助会員受取会費	42,000	42,000	0
受取補助金等	19,600,000	19,600,000	0
受取連合交付金	9,800,000	9,800,000	0
受取(市)補助金	9,800,000	9,800,000	0
雑収益	240,000	239,445	555
受取利息	6,000	6,209	△ 209
雑収益	234,000	233,236	764
配当金収益	1,000	300	700
配当金収益	1,000	300	700
経常収益計	199,112,000	194,608,741	4,503,259
(2)経常費用			
事業費	196,463,000	191,576,668	4,886,332
支払配分金	151,418,000	148,040,921	3,377,079
支払材料費等	11,131,000	9,745,270	1,385,730
給料手当	16,018,000	16,017,009	991
臨時雇賃金	1,647,000	1,645,706	1,294
法定福利費	3,168,000	3,167,848	152
退職給付費用	432,000	432,000	0
福利厚生費	34,000	33,431	569
会議費	0	0	0
役員等旅費交通費	209,000	208,014	986
旅費交通費	128,000	127,420	580
通信運搬費	1,878,000	1,829,257	48,743
減価償却費	561,000	560,491	509
什器備品費	31,000	30,641	359
消耗品費	550,000	538,802	11,198
修繕費	200,000	194,401	5,599
印刷製本費	177,000	176,904	96
光熱水料費	689,000	651,221	37,779
賃借料	3,713,000	3,712,771	229
保険料	1,645,000	1,644,700	300
諸謝金	245,000	244,630	370
租税公課	490,000	488,250	1,750

支払負担金	363,000	362,800	200
組織活動助成費	150,000	149,584	416
委託費	1,516,000	1,509,167	6,833
教材費	2,000	1,920	80
支払手数料	58,000	56,712	1,288
雑費	10,000	6,798	3,202
管理費	2,145,000	2,133,122	11,878
役員報酬	774,000	768,000	6,000
給料手当	840,000	840,000	0
法定福利費	150,000	149,108	892
福利厚生費	2,000	1,759	241
会議費	0	0	0
役員等旅費交通費	110,000	109,329	671
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	87,000	86,709	291
什器備品費	0	0	0
消耗品費	21,000	20,349	651
印刷製本費	19,000	18,722	278
光熱水料費	2,000	1,285	715
賃借料	5,000	4,798	202
保険料	29,000	29,000	0
諸謝金	48,000	48,000	0
支払負担金	30,000	29,200	800
委託費	2,000	1,003	997
雑費	26,000	25,860	140
経常費用計	198,608,000	193,709,790	4,898,210
評価損益等調整前当期経常増減額	504,000	898,951	△ 394,951
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	504,000	898,951	△ 394,951
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
固定資産除却損	48,000	47,675	325
車両運搬具除却損	48,000	47,675	325
経常外費用計	48,000	47,675	325
当期経常外増減額	△ 48,000	△ 47,675	△ 325
当期一般正味財産増減額	456,000	851,276	△ 395,276
一般正味財産期首残高	0	20,552,060	△ 20,552,060
一般正味財産期末残高	456,000	21,403,336	△ 20,947,336
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
(1)収益			
収益計	0	0	0
(2)費用			
費用計	0	0	0

当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	456,000	21,403,336	△ 20,947,336

収 支 計 算 書 (注記)

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
【投資活動収支の部】			
<投資活動収入>			
特定資産取崩収入	1,500,000	1,500,000	0
財政運営資金積立資産取崩収入	1,500,000	1,500,000	0
敷金・保証金等戻り収入	9,000	8,160	840
預託金戻り収入	9,000	8,160	840
投資活動収入計	1,509,000	1,508,160	840
<投資活動支出>			
固定資産取得支出	1,110,000	1,096,836	13,164
車両運搬具購入支出	700,000	693,630	6,370
什器備品購入支出	410,000	403,206	6,794
特定資産取得支出	6,800,000	6,800,000	0
財政運営資金積立資産取得支出	1,500,000	1,500,000	0
事務所移転費用積立資産取得支出	5,300,000	5,300,000	0
敷金・保証金等支出	6,000	5,990	10
預託金支出	6,000	5,990	10
投資活動支出計	7,916,000	7,902,826	13,174
投資活動収支差額	△ 6,407,000	△ 6,394,666	△ 12,334
【財務活動収支の部】			
<財務活動収入>			
借入金収入	5,600,000	5,600,000	0
短期借入金収入	5,600,000	5,600,000	0
財務活動収入計	5,600,000	5,600,000	0
<財務活動支出>			
借入金返済支出	5,600,000	5,600,000	0
短期借入金返済支出	5,600,000	5,600,000	0
財務活動支出計	5,600,000	5,600,000	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 6,407,000	△ 6,394,666	△ 12,334

監査報告書

平成29年5月12日

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小谷典弘 殿

公益社団法人浜田市シルバー人材センター

監事 松尾俊和 

監事 江木 弘 

私達は、公益社団法人浜田市シルバー人材センターの平成28年度における会計及び業務の監査を行いました。

その結果について次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、会計帳票及び関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて実施しました。
- (2) 業務監査については、関係者から実施事業の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて実施しました。

2. 監査の結果

- (1) 公益社団法人浜田市シルバー人材センターの平成28年度の計算書類及びその附属明細書は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計基準に準拠しており、正味財産増減の状況及び財産状態を適正に表示しているものと認めます。
- (2) 公益社団法人浜田市シルバー人材センターの平成28年度の事業報告書の内容は真実であり、法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。
- (4) 帳票等の決裁について、専決権者を明示すること。

第3号議案

役員を選任について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター役員を選出について、定款第23条第1項の規定により承認を求める。

平成29年6月16日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小谷 典弘

理事、監事候補者名簿

(五十音順)

	役職名	氏 名	住 所	留任・新任	所 属
1	理事	大谷 克雄	朝日町	留任	社会福祉協議会会長
2	理事	栗原 宏治	長沢町	留任	会員
3	理事	小谷 典弘	殿町	留任	会員
4	理事	小松原 俊行	相生町	留任	会員
5	理事	佐々木 章	高田町	留任	事務局 嘱託職員
6	理事	笹原 典子	清水町	新任	会員
7	理事	生和 茂美	笠柄町	新任	会員
8	理事	美浦 美樹	弥栄町	留任	社会福祉協議会理事
9	理事	前木 俊昭	国分町	新任	浜田市健康福祉部長
10	理事	松田 玲子	生湯町	新任	会員
11	理事	宮崎 正臣	上府町	留任	会員
1	監事	杉本 治幸	清水町	新任	浜田市会計管理者
2	監事	松尾 俊和	黒川町	留任	会員

任期:平成 29 年 6 月 16 日から平成 31 年度定時総会の日まで

第2号報告

平成29年度事業計画について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター平成29年度事業計画について、
定款第42条第1項の規定により報告する。

平成29年6月16日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小谷 典弘

平成29年度事業計画

基本方針

シルバー人材センターの目的は、高齢者に働く機会を提供することを通じて、生きがいの充実や健康の維持・増進や経済的な生活の安定を図る。高齢者が地域社会の担い手として活躍することを通して、地域社会の維持発展を図る。また育児などの現役世代を支える分野で高齢者が働くことを通じて、現役世代を支える。人手不足の企業で高齢者が働くことを通じて、人手不足の解消を図ることであり、この実現に向けて平成29年度事業を進めてまいります。

「本格的な高齢社会」が進行し、65歳以上の高齢者は全国で3,459万人、高齢化率は27.3%、浜田市においても高齢化率は35.54%となり、さらに少子化による労働力人口の減少が進行する中で、シルバー人材センターが果たす役割はますます重要となり、その役割を果たすことを求められています。

シルバー人材センターが受注した仕事を完成させるため、あるいは、企業の要望に応じてシルバー派遣事業を推進するためには、健康で働く意欲のある会員を今以上に確保していく必要があります。しかし、事業所における定年延長や再雇用制度の定着、地域的な求人難という社会状況の中で、会員の拡大が非常に難しくなっており、会員と役員が一体となり、入会促進の取組みを強力に進めてまいります。また会員の様々な就業ニーズに応えるためには、新しい就業先の確保と職域を拡大させることが極めて重要であり、引続き新規就業先開拓の取組みを進めます。

会員の皆様のご尽力により、浜田市シルバー人材センターの事業は順調に推移してまいりましたが、引き続き、気を引き締めて効率的な運営による健全な事業運営を目指します。地域生活に密着したニーズに着実に対応し、地域社会からの期待に応じていくため、以下の事業実施計画に基づいて、公正、公平、適切な事業推進を図ってまいりますので、会員の皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

事業実施計画

I 組織の拡大強化

(1) 会員の入会促進

シルバー人材センター事業を推進するためには、健康で働く意欲のある会員を拡大していかなばならず、全国シルバー人材センター事業協会「会

員100万人達成計画」に基づいて、平成26年度に決定した会員目標を達成するため取組みを進めます。

「会員100万人達成計画」の目標

平成29年度 552人（粗入会率 2.3%）

- ① 会員の希望、能力、就業条件等のニーズを把握し、会員一人ひとりに適した就業先の確保に努めます。
- ② 会員、役員が知人、友人に口コミでシルバー人材センターへの加入を呼び掛ける、「入会の声掛け運動」に引き続き取り組みます。
- ③ 広報「はまだ」や浜田市シルバー人材センターホームページをはじめ、様々なPR媒体を活用して会員の拡大に努めます。
- ④ 会員加入率の低い旧那賀郡各自治区でシルバー事業のPRと入会促進に努めます。
- ⑤ 各種講習会や連合会が実施する高齢者活躍人材育成事業を通じて会員の勧誘に努めます。
- ⑥ 浜田市健康福祉フェスティバル、地域の各種催物等のイベントにおいてシルバー事業のPRを行います。
- ⑦ シルバー派遣事業による派遣労働を希望する会員の確保に努めます。
- ⑧ 会員の余暇を利用した生きがいづくりの場として、シルバー人材センター同好会活動やシルバー農園事業を推進します。

(2) 女性会員の拡大

女性会員の加入率は34.5%と全国平均の32.9%を上回っていますが、シルバー事業を推進するためには、女性会員の拡大は重要な課題です。

平成27年度から浜田市が開始した「産前産後家事支援サポーター派遣事業」に、女性会員を中心として引き続き協力してまいります。高齢社会の進行により家事援助分野の需要が高まることが想定されることから、家事援助に必要な技術を身につける研修会を開催し、女性会員の拡充を図ります。

(3) 会員の退会を抑制する取組み

会員を増やしていくためには、退会会員を少なくすることが重要です。シルバーでは毎年の新入会会員と同数に近い会員が退会されています。体調不良や高齢による退会は止むを得ないものの、「シルバーで仕事が無い」理由による退会者を出さないことを目標に、会員が希望している仕事の受注が無い場合や、様々な理由で就業していない会員に対して、他の仕事を

紹介する、会員が就業可能な状態であるかの確認などの取組みを進め、未就業会員の削減を図ります。

II 適正就業の取組みとシルバー派遣事業の推進

これまでの適正就業の取組みにより、請負では受注できない仕事をシルバー派遣に切り替えてきましたが、発注時の相談において業務内容を十分見極め、適正な就業体制とすることで適正就業を推進します。

平成29年度の国庫補助金は、シルバー派遣事業の就業延人員により金額が決定される「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」が継続されます。引き続き派遣事業の拡大に取り組む必要があり、就業先を確保するとともに派遣会員を増員し、就業延人員の目標を6,500人日（平成28年度は2,500人日）に設定しシルバー派遣事業を一層推進します。

III 就業の場の拡大

(1) 受注先の開拓

- ① 民間事業所、行政機関、一般家庭等への訪問やチラシ配布、各種イベントの参加を通じてシルバー事業をPRし、就業機会の拡大と受注量の増大に努めます。
- ② 会員、役員が、地域で取り組む「受注の声掛け運動」を進めます。
- ③ 発注者からの視点に立って、電話対応、言葉使い等の接遇向上に努め、魅力あるセンターを目指します。

(2) 公平な就業の確立

就業情報の提供に努め、長期就労の見直しを行い、就業の公平性の確立に努めます。

(3) 技術研修会・講習会の実施

各種研修会・講習会を実施し、会員の技術力向上を図るとともに、シルバー事業後継者の育成に努めます。

(4) 職群班の充実

草刈班の強化・充実を進めるとともに、各種職群班を設置しグループ就業の効果的推進を図ります。

(5) 関係団体との連携

商工会議所、商工会、ハローワーク等との連携を密にして就業先の拡大を図ります。

IV 安全就業の推進

「安全を全てに優先させる」を念頭に、安全部会活動の充実、巡回パトロール指導や安全講習会の開催、安全就業ニュースの発行を通して、就業中や就業途上の事故の発生を防止し、安全就業の確立に取り組みます。

V 普及啓発活動の推進

(1) 広報等の活用

- ① 広報「はまだ」にPR文の掲載をお願いし、またホームページを活用してシルバー事業の普及啓発に努めます。
- ② 会報「飛翔」を関係先に配布しシルバー事業のPRに努めます。
- ③ 会員募集と就業先開拓のポスター、チラシ等を作成し、公共的な施設等に配架しシルバー事業のPRに努めます。

(2) 地域班の活性化

広く市民にシルバー事業を理解いただき、会員の入会促進や就業先の拡大を図るためには、地域において会員、役員が積極的な広報活動を進める必要があります。

このため、会員からの意見を受け止め、会員と役員が一緒になった取り組みを行う体制づくりの場として地域班は重要な役割を持っています。地域班活動を活性化させるため、地域班会議の開催に取り組みます。

(3) 行政への働きかけ

シルバー人材センターは、法律に基づく公共性・公益性の高い団体であり、高齢者施策の一端を担うものであることを広く市民にPRするとともに、行政に対しても運営状況や事業報告等について積極的な情報公開を行い、就業先情報の提供を求めます。

(4) 報道機関の活用

新聞等のマスコミに各種の情報を提供し、シルバー事業の普及啓発に努めます。

VI 有料職業紹介事業の推進

臨時的・短期的又は軽易な業務の雇用による就業を希望される高齢者に向け、有料職業紹介事業を進めます。

Ⅶ シルバー農園事業の実施

シルバー事業の幅を拓げるとともに、会員の入会促進を目的とし、平成28年度から新規独自事業としてシルバー農園事業を開始しました。平成28年度は準備期間の位置付けのもとで取り組みを進め、各種野菜を栽培しました。また収穫された野菜の一部は、定時総会や健康福祉フェスティバルで販売しました。このような試みの中でシルバー農園事業を軌道に乗せることができたため、今年度から本格的にシルバー農園事業を推進します。

今年度は新たな取組みとして、れんげ保育園と共同してサツマイモの栽培を行います。40名の園児、保護者が参加される予定であり、シルバー農園への会員の積極的な参加をお願いします。

Ⅷ ボランティア活動の実施

シルバー人材センターの社会貢献活動として、看護学生との交流事業や模擬患者実習でお世話になっている、浜田医療センター附属看護学校の周辺の除草作業を実施します。多くの会員のご参加をお願いいたします。

(1) 期 日 7月7日(金)及び10月6日(金)

※ 台風等を除き雨天決行

(2) 集 合 午前7時 看護学校玄関前

(3) 作 業 草刈、草取り、草の集積、積込、運搬

(4) 用 具 作業に必要な用具は持参(刈払機、ねじり鎌、熊手、ホウキ)

※ 刈払機の燃料は事務局で準備します。

(5) 申 込 6月30日(金)または9月29日(金)までに事務局へご連絡ください。

Ⅸ 研修旅行の実施

今年度の研修旅行は、昨年と同じ日帰り北九州方面へ出かけます。会員の皆様、ふるってご参加ください。

(1) 期 日 11月9日(木)

(2) 内 容 門司港レトロ地区散策(北九州市)
唐戸市場で昼食、海響館見学(下関市)

(3) 募 集 40名(先着順、定員に達し次第締め切り)
募集開始 8月1日(火)

(4) 参加費 5,000円

第3号報告

平成29年度収支予算について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター平成29年度収支予算について、
定款第42条第1項の規定により報告する。

平成29年6月16日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター
理事長 小谷 典弘

平成29年度 収支予算書
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減額	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	170,746,000	166,175,000	4,571,000	
受取配分金	148,475,000	144,500,000	3,975,000	
受取材料費等	7,424,000	7,225,000	199,000	
受取事務費	14,847,000	14,450,000	397,000	配分金の10%
労働者派遣事業等収益	2,958,000	700,000	2,258,000	
労働者派遣事業等収益	2,958,000	700,000	2,258,000	連合会からの派遣事業協力金
受取会費	1,150,000	1,086,000	64,000	
正会員受取会費	1,104,000	1,040,000	64,000	会費(年会費2,000円)
賛助会員受取会費	46,000	46,000	0	会費(年会費個人2,000円、団体3,000円以上)
受取補助金等	19,600,000	19,600,000	0	
受取連合交付金	9,800,000	9,800,000	0	国庫補助金
受取市補助金	9,800,000	9,800,000	0	市補助金
雑収益	53,000	292,000	△ 239,000	
受取利息	1,000	2,000	△ 1,000	預金利息
雑収益	52,000	290,000	△ 238,000	連合会事務所負担金
配当金収入	1,000	1,000	0	
配当金取入	1,000	1,000	0	
経常収益計	194,508,000	187,854,000	6,654,000	
(2) 経常費用				
事業費	195,780,000	185,613,000	10,167,000	
支払配分金	148,475,000	144,500,000	3,975,000	就業会員に対する配分金支払
支払材料費等	7,424,000	7,225,000	199,000	原材料代、就業に伴う諸経費など
給料手当	17,126,000	15,950,000	1,176,000	職員基本給、期末勤勉、諸手当
臨時雇賃金	1,752,000	1,732,000	20,000	臨時職員の賃金
法定福利費	3,435,000	3,141,000	294,000	社会保険、労働保険等
退職金給付費用	432,000	432,000	0	中小企業退職金共済掛金
福利厚生費	36,000	34,000	2,000	健康診断料等
会議費	2,000	2,000	0	会議経費
役員等旅費交通費	249,000	379,000	△ 130,000	役員のリバー事業に係る旅費
旅費交通費	96,000	103,000	△ 7,000	職員の会議・研修等に要する旅費
通信運搬費	1,228,000	1,268,000	△ 40,000	郵便料、電話料等
減価償却費	737,000	561,000	176,000	
什器備品費	20,000	20,000	0	事業用備品
消耗品費	349,000	550,000	△ 201,000	事務用消耗品、燃料費等
修繕費	4,115,000	484,000	3,631,000	自動車、作業場等の修繕費
印刷製本費	180,000	189,000	△ 9,000	事務局だより印刷費
光熱水料費	512,000	689,000	△ 177,000	電気料、水道料、ガス料
賃借料	4,063,000	3,717,000	346,000	パソコン機器・ソフトの賃借料等
保険料	1,672,000	1,874,000	△ 202,000	団体傷害、賠償責任、自動車任意保険料
諸謝金	462,000	226,000	236,000	安全部会、広報部会等
租税公課	471,000	430,000	41,000	契約に伴う印紙税等
支払負担金	362,000	362,000	0	全シ協、連合会の年会費等
組織活動助成費	154,000	166,000	△ 12,000	会員組織活動の助成
委託費	2,062,000	1,516,000	546,000	弥栄社協への事務委託費等

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減額	備 考
教 材 費	5,000	5,000	0	資料代等
支 払 手 数 料	351,000	48,000	303,000	機械警備、支払時の手数料等
雑 費	10,000	10,000	0	事業に係る雑費
管 理 費	3,328,000	2,241,000	1,087,000	
役 員 報 酬	795,000	813,000	△ 18,000	理事長、副理事長、理事、監事報酬
給 料 手 当	0	840,000	△ 840,000	職員基本給、期末勤勉、諸手当
嘱 託 職 員 賃 金	1,818,000	0	1,818,000	嘱託職員賃金
法 定 福 利 費	327,000	155,000	172,000	社会保険、労働保険等
福 利 厚 生 費	8,000	2,000	6,000	健康診断料等
会 議 費	3,000	3,000	0	総会、理事会等の会議費
役員等旅費交通費	57,000	122,000	△ 65,000	役員の会議出席旅費
旅 費 交 通 費	2,000	2,000	0	職員の研修会等旅費
通 信 運 搬 費	72,000	80,000	△ 8,000	郵便料、電話料等
什 器 備 品 費	10,000	10,000	0	事業用備品
消 耗 品 費	19,000	21,000	△ 2,000	事務用消耗品、燃料費等
印 刷 製 本 費	20,000	20,000	0	総会資料印刷費
光 熱 水 料 費	2,000	2,000	0	電気料、水道料、ガス料
賃 借 料	12,000	5,000	7,000	パソコン機器・ソフトの賃借料等
保 険 料	29,000	29,000	0	役員賠償責任保険料
諸 謝 金	76,000	66,000	10,000	総務部会、事業部会、女性部会
支 払 負 担 金	36,000	30,000	6,000	浜田商工会議所会費等
委 託 費	2,000	1,000	1,000	プログラム保守料等
雑 費	40,000	40,000	0	借入金支払利息、その他諸雑費
経 常 費 用 計	199,108,000	187,854,000	11,254,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,600,000	0	△ 4,600,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 4,600,000	0	△ 4,600,000	
2 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2)経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 4,600,000	0	△ 4,600,000	
一般正味財産期首残高	0	0		
一般正味財産期末残高	△ 4,600,000	0	△ 4,600,000	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受取補助金等				
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 4,600,000	0	△ 4,600,000	

収支予算書に係る注記

1 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減額	備考
投資活動収支の部				
投資活動収入				
固定資産売却収入	0	0	0	
車両運搬具売却収入	0	0	0	
什器備品売却収入	0	0	0	
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0	
預託金戻り収入	0	0	0	
特定資産取崩収入	4,600,000	0	4,600,000	
事務所移転費用積立資産取崩収入	4,600,000	0	4,600,000	
投資活動収入計	4,600,000	0	4,600,000	
投資活動支出				
固定資産取得支出	0	0	0	
車両運搬具購入支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	
敷金・保証金等支出	0	0	0	
預託金戻り支出	0	0	0	
特定資産取得支出	0	2,600,000	△ 2,600,000	
事務所移転費用積立資産取得支出	0	2,600,000	△ 2,600,000	
投資活動支出計	0	2,600,000	△ 2,600,000	
投資活動収支差額	4,600,000	△ 2,600,000	2,000,000	
【財務活動収支の部】				
財務活動収入				
借入金収入	0	0	0	
短期借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
財務活動支出				
借入金返済支出	0	0	0	
短期借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	4,600,000	△ 2,600,000	2,000,000	

1 受取配分金等の増加に連動する支出(支払配分金、支払材料費等)に限り予算額を超えて執行することができる。

2 借入金限度額 平成29年度の短期借入金限度額は500万円とする。

3 債務負担額 次表のとおりリース契約により債務を負担する。

(単位:円)

年度 契約先 品名	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	合計
NRI社会情報システム(株) エイジレス80	1,633,068	1,645,920	1,272,996	12,852			4,564,836
リコーリース(株) パソコン機器	588,816	597,456	474,012	103,680	8,640		1,772,604
NRI社会情報システム(株) CTIシステム	149,040	178,848	178,848	29,808			536,544
日本電気株式会社 電話機システム7台	187,920	225,504	225,504	225,504	225,504	37,584	1,127,520
イシハラリース ランサーカーゴ普通車1500CC	375,840	375,840	62,640				814,320
トヨタリース ダイハTRY230小型貨物	414,720	414,720	138,240				967,680
シャープファイナンス リコ複合機MP-C2201	252,000	252,000	21,000				525,000
イシハラリース ミニキャブトラック	187,920	187,920	187,920	187,920	15,660		767,340
合計	3,789,324	3,878,208	2,561,160	559,764	249,804	37,584	11,075,844

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における短期借入金及び長期借入金の予定の有無。

(単位:円)

借入の予定		<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
事業 番号	借入先	金額	使途
1	日本海信用金庫	5,000,000	配分金の支払

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の予定の有無

(単位:円)

設備投資の予定		<input type="checkbox"/> あり	<input checked="" type="checkbox"/> なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は 資産の使途

安 全 心 得

みんなで守り事故防止につとめましょう

- 1 作業は、安全第一を心がけ、急いだりあわてたりしないこと。
- 2 器具類は、使用する前に必ず点検すること。
- 3 服装・履物は、作業に合った動き易いものにする事。
- 4 作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。
- 5 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理しないこと。
- 6 作業現場では、常に整理整頓を心がけること。
- 7 共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。
- 8 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつけること。
- 9 健康には、常に注意し、健康な状態で就業すること。
- 10 仕事の前日には、十分睡眠をとるよう心がけること。
- 11 酒気を帯びて就業しないこと。